

# 第45回東通村産業まつり



越善村長の餅つきでまつり開始！

10月27日、村体育館及び駐車場において第45回東通村産業まつりが行われました。

最初に越善靖夫村長及び関係者の方々による餅つきが行われ、つきたての餅が来場者に振る舞われました。会場では産業振興公社、商工会の他、新そば・農業・水産などの各コーナーが設けられ、新鮮で安い農林水産物を買いたい求める人で賑わいました。

水産コーナーでは、恒例の「サケのつかみ取り」「ミニミニ水族館」の他、「サケのちゃんちゃん焼き」が無料で振る舞われるなど、子供



大人気のサケのつかみ取りコーナー

から大人までたくさんの方が楽しんでいました。人気コーナーのひとつ「サケのつかみ取り」では、たくさんの子供たちが、プールの冷たさにも負けず、元気いっぱいサケを追いかけていました。

また、会場ではポップスバンド「GEMMY PEAKS」による歌が披露され、来場者は買い物や食事を楽しんで耳を傾け、楽しんでいました。体育館では、森林組合による木工教室が多くの親子連れで賑わったほ

か、下北地域県民局による県産米紹介や東通中学校による海外研修の報告など様々な展示等が行われました。電力コーナーでは、寒立馬育成チャリティー募金協力者にホットコーヒーのサービスがあり、来場者は温まりながら一休みしていました。

また、村販売戦略室が下北ブランド研究所協力のもと、村産のブルードリーを使用して開発した羊かん・ゼリーの試作品が提供され、試食した来場者から好評を得ていました。

まつりを締めくくるビンゴゲームでは、出店者から提供された東通牛や野菜など豪華賞品を手に入れようと大勢のお客さんが参加。番号が発表されるたびに一喜一憂し、会場は秋の寒さを吹き飛ばすほどの熱気に包まれていました。

最後に、来場者には無料で大根がプレゼントされ、秋の稔りを祝う「産業まつり」は盛況のうちに終了しました。

